

「自ら学び 考え 行動する力」

を育成することができるのではないだろうか

思考力・判断力・表現力等の育成

主体的・協働的な学び

- 課題意識を高める工夫
- 考える場面と時間の確保
- 考えを共有する場面と時間の確保
- 思考を深める工夫

基礎的・基本的な知識・技能の定着

自主学習ノート

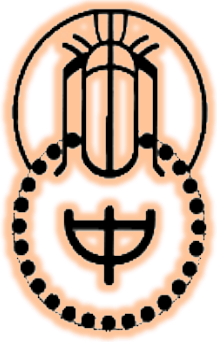
大砂土いろはコンテスト
(OIC)

わかりやすい授業づくり
大砂土授業モデル
(OJN)

- 本時のねらいが明確な授業
- 子供たちの思考を大切にしている授業
- わかりやすい指示や発問のある授業

小・中一貫教育
(円滑な接続のための留意事項)

大砂土中学校の研究課題



「自ら学び 考え 行動する力の育成」 ～主体的・協働的な学びを通して～

< 研究課題設定の理由 >

1 学校教育目標の具現化から

主体的・協働的な学びを通して、思考力・判断力・表現力等を身につけ、「自ら学び 考え 行動する力の育成」を達成することにより、学校教育目標である「自ら学び 考え 行動する生徒の育成」ができるのではないかと。

2 生徒の実態から

さいたま市学習状況調査 → 「評価の観点」平均正答率は市平均を上回っているため、基礎学力の定着が図れていると言える。

基礎学力は定着が図れているが、

「説明する力」

「資料から情報を得て書く力」

「複数の情報を整理して思考する力」にまだまだ伸びしろがあると言える。また、発展的な学習課題や、応用問題に対して苦手意識のある生徒がいるため、本課題を設定した。

3 時代の要請の視点から

① 少子高齢化の進展 → <求められるもの> → <必要な学習>
② グローバル化の進展 変化に対応できる力 習得型の学習
③ 雇用環境の変容 活用型の学習